

看護学部 看護学科

【教育理念】

“いのち”に対する豊かな感性と知性、幅広い人間性を備え、的確な看護判断と実践のための基礎的能力を養う。また自己の将来を展望し、時代に即したヘルスケアニーズに応じた責務が果たせるよう、創造力のある看護専門職を育成する。

【教育目標】

1. “いのち”に対する温かいまなざしと豊かな人間性、高い倫理観を育む。
2. 質の高い看護実践のための専門的な知識と技術の基礎を養う。
3. 看護専門職として、地域社会に関心をもち、人々の健康と生活の質を高めるために貢献できる能力を養う。
4. 看護専門職として保健医療福祉チームの中での責務を自覚し、協働する能力を養う。
5. 看護学の発展に向け俯瞰的・創造的探究心をもち、看護専門職として社会に貢献し続ける姿勢を育む。

【アドミッションポリシー】

1. 誠実で思いやりのある人
2. 看護への興味関心をもち、社会に貢献したい人
3. 課題を発見し、解決する意欲をもち、行動することができる人
4. 広い視野をもち、多様な価値観を理解しようとする人
5. 看護学を学ぶための基礎学力を備えている人

【カリキュラムポリシー】

1. 教育課程は「基盤教育分野」「専門基礎分野」「専門分野」に区分し、講義、演習、実習科目を適切に組み合わせ、各分野の連携により、看護学を体系的に学修できるよう編成した。
2. 「基盤教育分野」は全学共通のリテラシー科目群、テーマ型教養科目群、協働実践科目群に区分した。全学共通は他の学部・学科の学生と協働し、学び方を学ぶ初年次教育をはじめとした内容を必修とし、その他は学生自らの知的好奇心に基づき選択できるようにした。看護を目指すものとして自己の将来像を展望するための助けとなる科目を配置した。
3. 「専門基礎分野」は看護学の専門性を支援する科目として、人間・保健科学系、社会科学系に区分した。また専門分野へと効果的に学習が進められるよう進度と内容を考慮し、系統的に科目を配置した。
4. 「専門分野」では、看護学を基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護学、地域看護学の8つの分野に分けた。また、“実践の科学”である看護学の特性を生かし、「看護学の基本⇒看護学の展開⇒看護学の実践⇒看護学の発展と探究」に区分を編

成し、系統的に学べるように考慮した。

5. 「実習科目」は看護学の実践に配置し、講義、演習で学んだことを用いて学修する。ただし、初期実習は早くから「臨床力（臨地に身を置き、多様な現実を読み取り、考え行動する力）」を高めることを重視し、看護学の基本として1年次に配置した。

【ディプロマポリシー】

1. 豊かな人間性と高い倫理観を備えた人
2. 専門的な知識と技術を身に付けた人
3. 地域社会に関心をもち、貢献できる人
4. 多職種と協働するための資質・能力を身に付けた人
5. 看護学の発展に向け、俯瞰的・創造的に探究する姿勢をもつ人

【取得できる資格】

1. 看護師国家試験受験資格
2. 保健師国家試験受験資格（選択制）
3. 養護教諭一種免許状
4. 看護師国家試験受験資格を得ることにより、社会福祉主事任用資格が取得できる。
5. その他
 - * 保健師免許取得後、申請により養護教諭二種免許状（P83の別表D「第66条の6に定める科目」をすべて修得していること）
 - * 保健師免許取得後、申請により第一種衛生管理者免許

【履修要領】

1. 卒業所要単位

看護学科においては、本学に4年以上在籍し、124単位以上を修得した者に卒業が認定され、学士の学位が授与される。124単位の内容は次のとおりである。

1. 必修科目については基盤教育分野から12単位、専門基礎分野から22単位、専門分野から68単位、合計102単位を修得する。
2. 選択科目は基盤教育分野から2単位以上、専門基礎分野の②から2単位以上、専門分野の③から7単位以上を修得するとともに、すべての選択科目から12単位以上、合計22単位以上修得する。

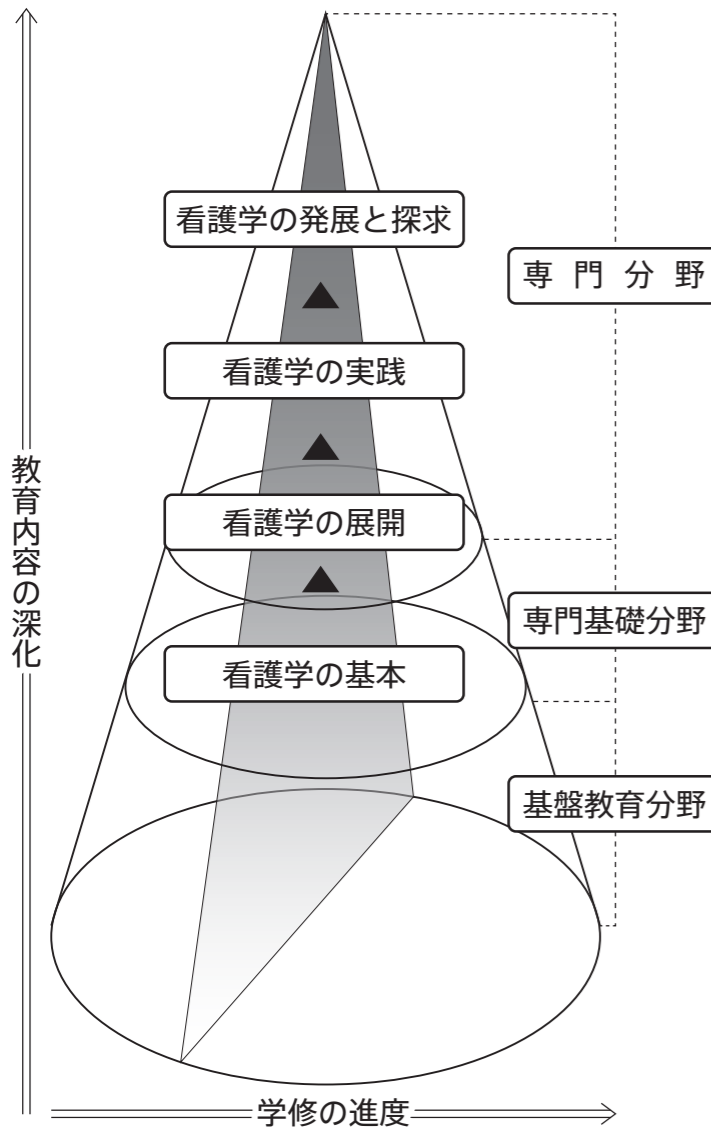
MEMO

看護学科のカリキュラム概念図とカリキュラム編成

看護学科教育理念

“いのち”に対する豊かな感性と知性、幅広い人間性を備え、的確な看護判断と実践のための基礎的能力を養う。また、自己の将来を展望し、時代に即したヘルスケアニーズに応じた責務が果たせるよう、創造力のある看護専門職を育成する。

【カリキュラム概念図】



専門分野： 看護の統合 看護の継続
 実習などで実践力（知識・技術・態度の統合）を高め、病院から地域へと看護を継続できる専門知識を修得します。

専門基礎分野： 科学的思考力 チーム医療
 医療の現場で求められる科学的知識、チーム医療などに必要な知識を修得します。

基盤教育分野：
 とときわコンピテンシーに掲げる諸能力の基盤となる力を幅広く修得する。

【カリキュラム編成】

カリキュラムポリシー

看護学を8つに区分

- 基礎看護学
- 成人看護学
- 老年看護学
- 小児看護学
- 母性看護学
- 精神看護学
- 在宅看護学
- 地域看護学

既に体系づけられている近接学問領域の知識や理論を看護学の専門性を支援する科目として設置

他の学部・学科の学生と協働し、学び方を学ぶ初年度教育。その他学生自らの知的好奇心に基づき選択できるようにした。看護を目指すものとして自己の将来像を展望するための助けとなる科目を設けた。

教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件	ディプロマポリシー
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
1. “いのち”をに対する温かいまなざしと豊かな人間性、高い倫理観を育む										1. 豊かな人間性と高い倫理観を備えた人
2. 質の高い看護実践のための専門的な知識と技術の基礎を養う										2. 専門的な知識と技術を身に付けた人
3. 看護専門職として、地域社会に関心をもち、人々の健康と生活の質を高めるために貢献できる能力を養う										3. 地域社会に関心をもち、貢献できる人
4. 看護専門職として保健医療福祉チームの中での責務を自覚し、協働する能力を養う										4. 多職種と協働するための資質・能力を身に付けた人
5. 看護学の発展に向け俯瞰的・創造的探求心を持ち、看護専門職として社会に貢献し続ける姿勢を育む										5. 看護学の発展に向け、俯瞰的・創造的に探究する姿勢をもつ人
教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件	ディプロマポリシー
年次経過	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件	ディプロマポリシー
分野/区分	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	卒業要件	ディプロマポリシー
看護学の発展と探求						看護マネジメント(1)*	看護学研究(2)	看護の動向と展望(1)		1. 豊かな人間性と高い倫理観を備えた人
看護学の実践			基礎看護学実習Ⅱ(看護過程)(2)			成人看護学実習Ⅰ(慢性期)(2) 成人看護学実習Ⅰ(急性期)(2) 老年看護学実習(2) 小児看護学実習(2)** 在宅看護学実習(2) 精神看護学実習(2)	課題別総合実習(4)			2. 専門的な知識と技術を身に付けた人
看護学の展開			感染症看護論(1)** 学校保健(2)*/** 特別支援教育(1)*/**	慢性病看護論(1) 老年看護実践論(2) 家族看護論(2)* 健康相談の理論と方法(2)*	急性看護実践論(2) がん看護論(1) クリティカルケア看護論(1)** リハビリテーション看護論(1)** 母性看護実践論(2) 小児看護実践論(2) 在宅看護実践論(2) 精神看護実践論(2) 看護研究方法論(1)					3. 地域社会に関心をもち、貢献できる人
看護学の基本	看護学概論(2)** 生活健康論(1)** 看護倫理Ⅰ(1)	成人看護学概論(2) 地域看護学概論(1) 基本看護技術入門(共通)(1) 基本看護技術Ⅰ(フィジカルアセスメント)	老年看護学概論(2) 精神看護学概論(2)* 基本看護技術Ⅱ(生活援助)(2) 基本看護技術Ⅲ(看護過程)(1)	母性看護学概論(2) 小児看護学概論(2)** 在宅看護学概論(2) 基本看護技術Ⅳ(診療の補助)(1)						
人間・保健科学系	解剖生理学Ⅰ(1)** 解剖生理学Ⅱ(1)** 医療概論(2)**	看護病理・病態学Ⅰ(1) 看護病理・病態学Ⅱ(1) 公衆衛生学(2)**	栄養学(2) 薬理学(2)** 疾病治療論Ⅰ(1)	臨床看護総論(2) 医療機器総論(1)* 疾病治療論Ⅱ(1) 医療安全(1)	臨床看護総論(1) 疾病治療論Ⅲ(1)					
社会科学系			保健統計学(1)	保健医療福祉総論(2)* 疫学(2)*	IPW論(1)	キャリアリフレクション(1)	国際保健医療活動(1)	保健医療福祉行政論(1)*		
基盤教育分野	リテラシー									
	コンピテターリテラシー(1)**** 統計リテラシー(1)*** 健康スポーツ科学Ⅰ(1) 英語コミュニケーションⅠ(1)****	データリテラシー(1)**** 健康スポーツ科学Ⅱ(1) 英語コミュニケーションⅡ(1)****								
	日本国憲法(2)****									
テーマ型										
実践										
教職に関する科目	教育社会学(2)*** 教育原論(2)***	教育心理学(2)***	教職概論(2)*** 生徒指導論(2)*** 特別支援教育(1)* 養護実習Ⅰ(1)***	総合的な学習の時間の指導法(1)*** 教育課程総論(2)*** 道徳教育と特別活動論(2)*** 教育方法・技術論(2)*** 教育相談(2)***	養護概説(2)***			教職実践演習(養護)(2)***		備考1
保健師課程に関する科目			公衆衛生看護学概論(2)* 健康教育の理論と方法(2)*	公衆衛生看護学概論(2)* 産業保健(1)*				公衆衛生看護学管理論(2)* 公衆衛生看護学管理論(1)* 公衆衛生看護学実習Ⅰ(2)* 公衆衛生看護学実習Ⅱ(3)*		備考2

備考1：養護教諭一種免許状の取得：卒業所要単位を修得するとともに養護に関する科目（**印）32単位、教職に関する科目（***印）28単位、合計59単位以上を修得しなければならない。また、基礎科目として、****印の8単位を修得しなければならない。
 養護教諭二種免許状の取得：基礎科目として、****印の8単位を修得しなければならない。
 備考2：保健師国家試験受験資格の取得：卒業所要単位を修得するとともに**印の26単位を修得しなければならない

看護学科 カリキュラムマップ

ときわコンピテンシー		知性・感性・専門性・市民性				
教育課程	ディプロマポリシー	[DP1]	[DP2]	[DP3]	[DP4]	[DP5]
	学修成果	豊かな人間性と高い倫理観を備えた人 広い視野と豊かな人間性を有む	専門的な知識と技術を身に付けた人 質の高い看護実践のための専門的な知識と技術の基礎を修得する	看護専門職として、地域社会に関心をもち、人々の健康と生活の質を高めるために貢献できる能力を獲得する	多職種と協働するための資質・能力を身に付けた人 看護専門職として保健医療福祉チームの中での責務を自覚し、協働する能力を得る	看護学の発展に向け、俯瞰的・創造的に探究する姿勢をもつ人 看護学の発展に向け俯瞰的・創造的探究心をもち、看護専門職として社会に貢献し続ける姿勢が身に付く
基礎教育分野	まなぶる▶とまなびとI (チームビルディング)	○			○	
	まなぶる▶とまなびとII (他職種理解)	○			○	
リテラシー科目群	まなぶる▶とまなびとIII (多職種連携)				○	
	コンピュータリテラシー		○			
基盤教育分野	データリテラシー		○			
	統計リテラシー		○			
リテラシー科目群	プログラミング入門	○				
	プログラミング演習A	○				
基盤教育分野	プログラミング演習B	○				
	健康スポーツ科学I	○				
リテラシー科目群	健康スポーツ科学II	○				
	健康スポーツ科学III	○				
リテラシー科目群	アカデミックライティング	○				
	コミュニケーション論	○				
基盤教育分野	英語コミュニケーションI	○				
	英語コミュニケーションII	○				
リテラシー科目群	英語Aa (Communicative English Basic)	○				
	英語Ab (Communicative English Intermediate)	○				
基盤教育分野	いのちと共生	○				
	人体のふしぎ	○				
基盤教育分野	現代社会と生命科学	○				
	生命と倫理	○				
基盤教育分野	心理臨床学	○				
	人間関係論	○				
基盤教育分野	日本国憲法	○				
	哲学と倫理	○				
基盤教育分野	ブレゼントセミナー	○				
	教育と人間	○				
基盤教育分野	手話コミュニケーション	○				
	多文化コミュニケーション	○				
テーマ型教養科目群	国際社会論	○				
	国際理解	○				
テーマ型教養科目群	人類と地球環境	○				
	安全	○				
テーマ型教養科目群	災害とまちづくり	○				
	暮らしと経済	○				
テーマ型教養科目群	組織マネジメント論	○				
	現代社会学	○				
テーマ型教養科目群	文学と心	○				
	暮らしの中の数学	○				
テーマ型教養科目群	暮らしの中の物理学	○				
	現代社会と化学	○				
テーマ型教養科目群	歴史と現代	○				
	つながりプロジェクトI	○				
協働実践科目群	つながりプロジェクトII	○				
	解剖生理学I		○			
協働実践科目群	解剖生理学II		○			
	栄養学		○			
協働実践科目群	医療概論		○			
	薬理学		○			
協働実践科目群	看護病理・病態学I		○			
	看護病理・病態学II		○			
協働実践科目群	疾病治療論I		○			
	疾病治療論II		○			
協働実践科目群	疾病治療論III		○			
	臨床看護特論		○			
協働実践科目群	医療機器総論		○			
	公衆衛生学		○			
協働実践科目群	医療安全		○			
	保健医療福祉総論		○			
協働実践科目群	IPW (多職種連携) 論		○			
	国際保健医療活動			○		
協働実践科目群	推測統計学		○			
	疫学		○			
協働実践科目群	保健医療福祉行政論			○		
	キャリアリアリフレクション				○	

ときわコンピテンシー		知性・感性・専門性・市民性				
教育課程	ディプロマポリシー	【DP1】 豊かな人間性と高い倫理観を備えた人	【DP2】 専門的な知識と技術を身に付けた人	【DP3】 地域社会に関心をもち、貢献できる人	【DP4】 多職種と協働するための資質・能力を身に付けた人	【DP5】 看護学の発展に向け、俯瞰的・創造的に探究する姿勢をもつ人
	学修成果	広い視野と豊かな人間性を育む	質の高い看護実践のための専門的な知識と技術の基礎を修得する	看護専門職として、地域社会に関心をもち、人々の健康と生活の質を高めるために貢献できる能力を獲得する	看護専門職として保健医療福祉チームの中での責務を自覚し、協働する能力を得る	看護学の発展に向け俯瞰的・創造的に探究する姿勢をもち、看護専門職として社会に貢献し続ける姿勢が身に付く
看護学の基本	看護学概論		○			○
	生活健康論 I		○			
看護学の展開	成人看護学概論	○				
	老年看護学概論	○				
専門分野	母性看護学概論	○				
	小児看護学概論	○				
看護学の発展と探求	地域看護学概論	○		○		
	在宅看護学概論	○		○		
保健師分野	精神看護学概論	○				○
	感染症看護学概論	○				
教育の基礎的理解に関する科目群	家族看護学	○				
	学校保健	○				
保健師課程に関する科目	特別支援教育	○				
	健康相談の方法論	○				
看護学の実践	看護学研究方法論	○				
	基礎看護学実習Ⅱ（看護過程）	○	○			○
看護学の発展と探求	成人看護学実習Ⅰ（慢性期）	○	○			○
	成人看護学実習Ⅱ（急性期）	○	○			○
保健師分野	老年看護学実習	○	○	○		○
	母性看護学実習	○	○	○		○
教育の基礎的理解に関する科目群	小児看護学実習	○	○	○		○
	在宅看護学実習	○	○	○		○
保健師課程に関する科目	精神看護学実習	○	○	○		○
	看護マネジメント	○	○	○		○
看護学の発展と探求	災害看護	○	○	○		○
	看護倫理Ⅱ	○	○			○
保健師分野	看護教育	○	○			○
	国際看護	○	○			○
保健師課程に関する科目	医療英語	○	○			○
	課題別総合実習	○	○	○		○
保健師課程に関する科目	看護学研究展望	○	○			○
	看護アラカルト	○	○			○
保健師課程に関する科目	公衆衛生看護学概論	○	○	○		○
	公衆衛生看護学展開論	○	○	○		○
保健師課程に関する科目	公衆衛生看護学展開演習	○	○	○		○
	健康教育の理論と方法論	○	○			○
保健師課程に関する科目	公衆衛生看護学管理論	○	○			○
	産業保健	○	○			○
保健師課程に関する科目	公衆衛生看護学実習Ⅰ	○	○	○		○
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	○	○	○		○
保健師課程に関する科目	教職概論	○	○			○
	教育原理論	○	○			○
保健師課程に関する科目	教育心理学	○	○			○
	教育社会学	○	○			○
保健師課程に関する科目	特別支援教育	○	○			○
	看護概論	○	○			○
保健師課程に関する科目	教育課程総論	○	○			○
	道徳教育と特別活動論	○	○			○
保健師課程に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	○	○			○
	教育方法・技術論	○	○			○
保健師課程に関する科目	生徒指導論	○	○			○
	教育相談	○	○			○
保健師課程に関する科目	養護実習指導	○	○			○
	養護実習Ⅰ	○	○			○
保健師課程に関する科目	養護実習Ⅱ	○	○			○
	教職実践演習（養護）	○	○			○

MEMO

学科別履修要領／看護学部看護学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基盤教育分野	リテラシー科目群	まなぶる▶ときわびとⅠ(チームビルディング)	演習	2			2							① 基盤教育分野 選択科目から 2単位以上 選択必修
		まなぶる▶ときわびとⅡ(他職種理解)	演習	1				1						
		まなぶる▶ときわびとⅢ(多職種連携)	演習		1								1	
		コンピューターリテラシー	演習	1			1							
		データリテラシー	演習	1				1						
		統計リテラシー	講義	1				1						
		プログラミング入門	演習		1			1						
		プログラミング演習A	演習		1			1						
		プログラミング演習B	演習		1			1						
		健康スポーツ科学Ⅰ	講義	1			1							
		健康スポーツ科学Ⅱ	演習		1		1							
		健康スポーツ科学Ⅲ	実習		1			1						
		アカデミックライティング	演習	1				1						
		コミュニケーション論	講義		1		1							
		英語コミュニケーションⅠ	演習	1			1							
		英語コミュニケーションⅡ	演習	1				1						
		英語Aa (Communicative English Basic)	演習		1		1							
		英語Ab (Communicative English Intermediate)	演習		1			1						
		いのちと共生	講義		1			1						
		人体のふしぎ	講義		1		1							
	現代社会と生命科学	講義		1		1								
	生命と倫理	講義	1				1							
	心理臨床学	講義	1				1							
	人間関係論	講義		1		1								
	日本国憲法	講義		2		2								
	哲学と倫理	講義		1		1								
	プレゼントセミナー	講義		1			1							
	教育と人間	講義		1		1								
	手話コミュニケーション	演習		1		1								
	多文化コミュニケーション	演習		1			1							
	国際社会論	講義		1			1							
	国際理解	講義		1		1								
	人類と地球環境	講義		1		1								
	安全学	講義		1		1								
	災害とまちづくり	講義		1		1								
	暮らしと経済	講義		1		1								
	組織マネジメント論	講義		1			1							
	現代社会学	講義		1			1							
	文学と心	講義		1		1								
	暮らしの中の数学	講義		1		1								
	暮らしの中の物理学	講義		1		1								
	現代社会と化学	講義		1		1								
	歴史と現代	演習		1		1								
	協働実践科目群	つながりプロジェクトⅠ	演習		1		1							
		つながりプロジェクトⅡ	演習		1			1						
専門基礎分野	人間・保健科学系	解剖生理学Ⅰ	講義	1			1						② 専門基礎分野の* 印から 2単位 以上選択 必修	
		解剖生理学Ⅱ	講義	1				1						
		栄養学	講義	2					2					
		医療概論	講義	1			1							
		薬理学	講義	2					2					
		看護病理・病態学Ⅰ	講義	1			1							
		看護病理・病態学Ⅱ	講義	1				1						
		疾病治療論Ⅰ	講義	1					1					
		疾病治療論Ⅱ	講義	1						1				
		疾病治療論Ⅲ	講義	1							1			
	臨床看護特論	講義	1								1			
	医療機器総論	講義		1						1				
	公衆衛生学	講義	2					2						
	医療安全学	講義	1						1					
	保健医療福祉総論	講義	2						2					
	社会科学系	IPW(多職種連携)論	講義	1						1				
		国際保健医療活動	講義	1								1		
		推測統計学	講義	1					1					
疫学		講義		2					2					
保健医療福祉行政論	講義		1								1			
キャリアリフレクション	演習	1								1				

学科別履修要領／看護学部看護学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専 門 分 野	看護学概論	講義	2			2								
	生活健康論	講義	1			1								
	看護倫理Ⅰ	講義	1			1								
	成人看護学概論	講義	2				2							
	老年看護学概論	講義	2					2						
	母性看護学概論	講義	2						2					
	小児看護学概論	講義	2							2				
	地域看護学概論	講義	2				2							
	在宅看護学概論	講義	2							2				
	精神看護学概論	講義	2					2						
	基本看護技術入門(共通)	演習	1				1							
	基本看護技術Ⅰ(フィジカルアセスメント)	演習	1				1							
	基本看護技術Ⅱ(生活援助)	演習	2						2					
	基本看護技術Ⅲ(看護過程)	演習	1						1					
	基本看護技術Ⅳ(診療の補助)	演習	1							1				
	地域ふれあい実習	実習	1				1							
	健康ふれあい実習	実習	1					1						
	基礎看護学実習Ⅰ	実習	1					1						
	慢性病看護論	講義	1							1				
	急性看護実践論	演習	2								2			
	がん看護論	講義	1								1			
	クリティカルケア看護論	講義		1							1			*
	リハビリテーション看護論	講義		1							1			*
	老年看護実践論	演習	2							2				
	母性看護実践論	演習	2								2			
	小児看護実践論	演習	2								2			
	在宅看護実践論	演習	2								2			
	精神看護実践論	演習	2								2			
	感染看護論	講義	1						1					
	家族看護論	講義		2						2				*
	学校保健	講義		2						2				*
	特別支援教育	講義		1						1				*
	健康相談の理論と方法	講義		2						2				*
	看護研究方法論	講義	1								1			*
	基礎看護学実習Ⅱ(看護過程)	実習	2						2					
	成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	実習	2								2			
	成人看護学実習Ⅱ(急性期)	実習	2								2			
	老年看護学実習	実習	2								2			
	母性看護学実習	実習	2								2			
	小児看護学実習	実習	2								2			
	在宅看護学実習	実習	2								2			
	精神看護学実習	実習	2								2			
看護マネジメント	講義		1						1				*	
災害看護	講義	1									1			
看護倫理Ⅱ	講義	1									1		*	
看護教育	講義		1								1		*	
国際看護	講義		1								1		*	
医療英語	演習		1								1		*	
課題別総合実習	実習	4									4			
看護学研究	演習	2										2		
看護の動向と展望	講義	1										1		
看護アラカルト	演習		1				1		1			1		
合計			102	62	0									

③ 専門分野の*印から7単位以上選択必修

卒業単位:102単位+10単位(選択必修)+12(選択)=124単位

学科別履修要領／看護学部看護学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
保健師課程に 関する科目	公衆衛生看護学概論	講義		2					2					
	公衆衛生看護学展開論	講義		2						2				
	公衆衛生看護学展開論演習	演習		2								2		
	健康教育の理論と方法	講義		2					2					
	公衆衛生看護学管理論	講義		1								1		
	産業保健	講義		1						1				
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	実習		2									2	
公衆衛生看護学実習Ⅱ	実習		3										3	
合計			0	15	0									

教育の基礎的理解に関する科目等	教職概論	講義			2				2					
	教育原論	講義			2	2								
	教育心理学	講義			2		2							
	教育社会学	講義			2	2								
	特別支援教育	講義		1				1						
	養護概説	講義			2					2				
	教育課程総論	講義			2					2				
	道徳教育と特別活動論	講義			2					2				
	総合的な学習の時間の指導法	講義			1					1				
	教育方法・技術論	講義			2					2				
	生徒指導論	講義			2				2					
	教育相談	講義			2					2				
	養護実習指導	講義			1								1	
	養護実習Ⅰ	実習			1					1				
養護実習Ⅱ	実習			3									3	
教職実践演習(養護)	演習			2									2	
合計			0	1	28									

- (注意) 1. 授業科目の学年配当は標準を示すものです。時間割表と一致しない場合があるので注意すること。
2. 保健師課程に関する科目及び教職に関する科目の単位数は、卒業所要単位には含めないで注意すること。

学科別履修要領／看護学部看護学科

II. 履修上の注意事項

1. 看護師国家試験受験資格を取得しようとする者は、本学に4年以上在学し、学則第35条第1項第2号に定める単位すなわち、上記卒業所要単位を修得しなければならない。
2. 保健師国家試験受験資格を取得しようとする者は、本学に4年以上在学し、学則第35条第1項第2号に定める単位すなわち、上記の卒業所要単位を修得するとともに、別表Aに示す「保健師国家試験受験資格取得に必要な単位数」の29単位を修得しなければならない。保健師課程は定員30名の選択制であるため選択者の選定を行う。選定時期は第2学年後期末とし、所定の履修要件に従い判断する。

別表A 保健師国家試験受験資格取得に必要な単位数

区分	看護学科で開設している授業科目	授業形態	開設単位数		資格取得に必要な単位数	
			必修	選択	必修	選択
専門基礎分野	保健医療福祉総論	講義	2		2	
	推測統計学	講義	2		2	
	保健医療福祉行政論	講義		1	1	
専門分野	地域看護学概論	講義	2		2	
	学校保健	講義		2	2	
	健康相談の理論と方法	講義		2	2	
	疫学	講義		2	2	
	看護マネジメント	講義		1	1	
保健師分野	公衆衛生看護学概論	講義		2	2	
	公衆衛生看護展開論	講義		2	2	
	公衆衛生看護展開論演習	演習		2	2	
	健康教育の理論と方法	講義		2	2	
	公衆衛生看護管理論	講義		1	1	
	産業保健	講義		1	1	
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	実習		2	2	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	実習		3	3	
合計			6	23	29	

3. 養護教諭一種免許状の取得

- (1) 養護教諭一種免許状を取得するには、本学に4年以上在学し卒業所要単位を修得することが「基礎資格」であり、かつ、別表B及び別表Cに示す必修科目、合計58単位を修得しなければならない。

また、基礎科目については、「教育職員免許法施行規則第66条の6」に定める別表Dの科目を8単位修得しなければならない。

- (2) 養護教諭一種免許状取得に必要な単位を修得した者には、免許状申請にかかる所定の手続きを経たのち、**兵庫県教育委員会**から免許状が授与される。

4. 養護教諭二種免許状の取得

- (1) 養護教諭二種免許状を取得するには、別表D「教育職員免許法施行規則第66条の6」に定める科目を8単位修得していなければならない。

- (2) 保健師免許取得後に上記の単位修得証明書を添付し、免許状申請にかかる所定の手続きを経たのち、居住地の教育委員会から免許状が授与される。

MEMO

別表B 養護教諭一種免許状取得に必要な単位数

免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備 考
		授 業 科 目	単位数		
			必修	選択	
衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む。)	4	医療概論 公衆衛生学 疫学	1 2 2		予防医学を含む
学校保健	2	学校保健	2		
養護概説	2	養護概説	2		
健康相談活動の理論及び方法	2	健康相談の理論と方法	2		
栄養学（食品学を含む。）	2	栄養学	2		
解剖学及び生理学	2	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ	1 1		
「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	感染看護学 薬理学	1 2		
精神保健	2	精神看護学概論	2		
看護学 (臨床実習及び救急処置を含む。)	10	看護学概論 生活健康論 小児看護学概論 急性看護実践論 小児看護実践論 小児看護学実習	2 1 2 2 2 2		救急処置 臨床実習
合 計	28		31		

別表C 養護教諭一種免許状取得に必要な単位数

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目	各科目に含める ことが必要な事項	単位数	授業科目	必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原論	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職概論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	1		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間、 内容及び生徒指導、教育相談等 に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道徳教育と特別活動論	2		
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		総合的な学習の時間の指導法	1		
	生徒指導の理論及び方法		教育方法・技術論	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		生徒指導論	2		
			教育相談	2		
教育実践に関する科目	養護実習	5	養護実習指導	1		
			養護実習Ⅰ	1		
			養護実習Ⅱ	3		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習(養護)	2		
合 計		21		27		

別表D 養護教諭一種免許状取得に必要な単位数

1. 第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考
		授 業 科 目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ科学Ⅰ	1		
		健康スポーツ科学Ⅱ	1		
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ	1		
		英語コミュニケーションⅡ	1		
情報機器の操作	2	コンピューターリテラシー	1		
		データリテラシー	1		
合 計	8		8		

注) 養護教諭二種免許状を取得する場合も、上記の単位修得が必要です。